

新型コロナウイルス ワクチン接種の対策について



小澤五月江

問 ワクチン接種のスケジュールと集団接種の場所の候補地は。

答 医療従事者向け優先接種が3月中旬以降、高齢者優先接種が4月中旬以降、基礎疾患の方はその後になる。候補場所は、葦山福祉・保健センター、長岡総合会館（アクシスカつらぎ）を予定している。

問 接種に係る実施体制は。

答 受付↓予診票の確認↓医師の診察↓接種↓接種後の観察。
2列での接種に対して医師2人、看護師4人、保健士5人、事務職員12人の23人体制。

問 LINEを活用した予約システムを導入する考えは。

答 伊豆の国市公式アカウントにおいて、予約画面に直接アクセスできるQRコードを周知していく。

問 大河ドラマをきっかけとした経済対策について

滞在型・宿泊商品に繋がる次の4

つの提案は。①絵巻パンフレットの作成、②ドラマ館の夜間延長、③市内を巡るスタンプリー、④アクシスカつらぎで伊豆の国大使による企画。

答 ①予算内であれば検討する。②夜間延長はどのようにか検討する。

③寺院や神社、お土産店、食事場所を廻るとプレゼン트가もらえるというよううなことを考えている。④大使による企画は、好評を得ているので、アクシスカだけに限らず、いろいろなことを考えていきたい。

問 外支援助タクシー券の見直しについて

答 利用者やタクシー関係者の方々の利用について検証する考えは。

問 今年度のタクシー券を渡すときにアンケートを取り、検証していく。

答 今年度の結果を評価して3年またずに令和4年度に改善する考えは。

問 初乗りの支払い方をわかりやすく説明しているが、検証を重ねていき、その結果については尊重したい。



反射炉ガイダンス施設の 来場者と収入見込み



内田隆久

問 令和2年度の来場者と収入の見込みは。

答 4月から1月までは確定値となり、2月と3月については、1月と同数の数値と仮定して算出している。

来場者数は、合計5万1444人、うち有料来場者数は4万6245人、無料来場者数は5199人を見込んでいる。収入は、約1900万円を見込んでいる。

問 令和2年度の関係経費の総額と令和3年度の経費の考え方は。

答 今年度の執行見込額は約8700万円と想定。当初予算と比較すると、約2300万円の減少を見込んでいます。

これは、新型コロナウイルス感染症の影響による世界遺産登録50周年事業の中止、ガイダンスセンターの臨時休館、ガイド活動の一部期間における中止・縮小、基金積立ての見送りなどによるもの。

令和3年度の経費は、一定の予算縮

減を図るため、駐車場整理業務については全面的に廃止。ただし、今年度から2カ年の予定で実施している反射炉本体修理工事の支出予定額が、今年度よりも6200万円増額となることも影響し、総額では令和2年度当初予算額よりも約2300万円増。

問 今後の反射炉収入と関係経費支出のバランスは。

答 関係経費支出の何割を入場者収入で賄うべきかという考えを持ち合わせていない。葦山反射炉の保存管理、ガイダンスセンターなどの周辺施設の維持管理に要する経費については、世界遺産協議会の負担金や会議開催に伴う職員旅費などを除けば、地域の重要な歴史遺産として、あるいは国の史跡として保存・活用を図るために必要になる。できる限り

支出を入場料収入で負担できるようにするために、高い水準を維持・確保する取組に努めていきたい。



反射炉ガイダンスセンター

コロナ禍における
市長、市議会議員選挙の
方法について



久保武彦

問 投票所の感染予防対策はどうか。

答 入場券の回収方法については、入場券の確認、回収は投票事務を正確に行うために不可欠なものである、通常のとおりに行う。その際に、市民の皆様は入り口で手指消毒、事務従事者には薄手のゴム手袋を着用させる等の感染防止対策を考えている。

投票用紙の配布方法については、入場券の回収方法と同様に、事務従事者には薄手のゴム手袋を着用する。

使用する鉛筆の処理方法については、通常の選挙は、鉛筆を複数の方が使用するが、今回は投票用紙の交付時に鉛筆を渡し、投票後に回収し消毒をする。

記載場所の消毒については、消毒用のアルコールで小まめに拭き掃除をする。また、記載台の間隔を空けて密にならないような対策をする。

投票箱の周囲の消毒方法については、投票箱周囲においても十分な間隔をとって密にならないよう誘導する。

問 投票率低下に対する方策はどうか。

答 投票所の数を増やすことについては、伊豆の国市内に、現在24の投票所があり、投票所を増設することは難しい。市民の皆様には期日前投票を利用するか、時間に余裕を持って投票に来てもらいたい。

高齢者が行きやすい交通手段の提供については、選挙管理委員会として、交通手段の提供に対応することが難しい。

移動式期日前投票所の増設については、投票所の統廃合の代替措置として実施したもの。今後の新しい生活様式について、移動式期日前投票所の範囲を広げることがどの程度必要であるか、検討していきたい。なお、選挙管理委員会では、今後、他の市町の選挙事例を参考に、市民が安心して投票できる環境整備に努めていく。



投票風景

深沢橋架け替え事業
について



鈴木俊治

問 深沢橋架け替え工事の経費と年度別の具体的な内容は。

答 総事業費は約11億円で、令和3年度は、車道仮設橋、歩道仮設橋設置工事。令和4年度は、古い橋の取壊しと新しい橋の橋台工事。令和5年度は、引き続き橋台工事と車道仮設橋撤去工事。令和7年度は、仮設橋と工事歩道仮設橋撤去工事。

問 新たな橋の特徴と歩行者用地下道廃止による安全対策は。

答 ブレード型という橋脚がない構造。よって河川の流れに対する障害物がなくなり、安全性が高まる。また、右折レーンが設置される。歩行者の安全対策として、歩車分離の交差点等、県や警察と協議をしていきたい。

問 大仁小学校の児童や大仁中学校の生徒への安全対策は。

答 歩道専用の仮設の橋を設置の他、大仁小学校の手前まで幅員2.5mの仮の歩道を設置。県道伊東大仁線には、北側に幅員1.5mの歩道を確保。また、

必要に応じ大仁小学校と連絡を密に取って工事に対応していく。

問 オンライン学習ができないか

答 GIGAスクール構想による端末や通信ネットワーク整備の進捗状況は。

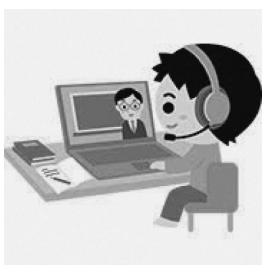
答 1人1台端末は、令和3年3月8日までに全ての学校に納入が完了予定。GIGAスクール構想における通信環境整備は完成している。

問 オンライン学習は実施可能か。

答 1人1台端末は、災害や感染症の発生等による学校の長期臨時休業が発生した場合、緊急時には各家庭でも使える環境を準備しているが、保険やセキュリティ等の課題もあり、常時家庭におけるオンライン学習には現時点で対応できない。

問 コロナの感染が不安で休んでいる人や不登校の児童生徒への対応としてのオンライン学習は、いつから可能になるか。

答 年度が変わって早い時点で対策を打っていききたい。



■ 一般質問 ■

大河ドラマ関連事業は
市民の合意を得て
進めるべきでは



高橋隆子

問 ドラマ館を葦山時代劇場に設置すること等、関連事業や予算について、市民への説明や意見聴取をしたか。

答 利用者に説明し全てではないが大
方の理解を得て共存型とした。コロナ
禍の中で、市民に説明会の周知をして
たくさんの方が来てしまうと、会とし
て成立しないと考えた。予算について
は、なぜか関連事業費総額のみが独り
歩きをし、財源内訳について理解がさ
れていない。議決後に予算等も含めて
説明していきたい。

問 大河ドラマ推進協議会会長が市長
で交付金を出し監査するのも市長か。

答 まちづくり政策監が市長代理と
なって市長に交付申請をし、市長から
交付金を受ける。チェックも政策監が
する。なあなあになることはない。

問 過去の他市町のドラマ館との比較
検証、費用対効果は。

答 優位性が高く勝算があり、30万人
以上来場し経済効果は大きい。

問 1億3千万円かける義時ミュー

ジウムは義時に感情移入する仕掛けだ
が、憲法にも思想の自由は保障されて
おり郷土愛を押し付けるのは如何か。
答 義時は逆賊という勝手なイメージ
から、新たな義時像が生まれることに
期待している。

新斎場の運用について

問 新斎場では専用のペット火葬炉を
設置したが大切な家族の一員として一
体ずつの火葬にできないか。

答 低額で使用できるように合同火葬と
し、遺骨は拾えない。今後の利用状況
や市民の声により検討課題とする。

気候非常事態宣言、脱炭素宣言の表明を

問 気候非常事態宣言と脱炭素宣言の
表明と宣言に向けた施策は。

答 3月18日に表明する。省エネル
ギー推進、再生可能エネルギー推進、
移動手段の低炭素化、森林と農地の保
全の取り組みも重点的に実施していく。



伊豆の国市歴史観光の
誘客施策について



柴田三敏

問 VRを活用した誘客宣伝については。

答 行政がVRを導入する場合、史実の
裏付けが必要になる。市の責任の下に
信頼性のある復元建物等をVRにより
再現することは不可能である。

大河ドラマの放映に向けては、願成
就院や北条寺をはじめ、史跡や名所等
15か所に、簡単な説明書きとQRコード
を読み込むことで、詳しい情報を得る
ことが出来る看板の設置を計画してい
る。

問 当市がVR等不可能なら、他で検討
することが出来ないものか。

答 民間企業・旅館組合がインター
ネット等で資金を集めるクラウドファ
ンディングを利用した方が、本当に面
白いものができると思う。

問 当市に歴史博物館構想については。

答 様々な時代の歴史文化が重層的に
蓄積する当市にとって、歴史博物館の
ような施設を建設し、観光的な視点も
含めて広く文化財の公開・活用を図る
ことは大変重要なこと。しかし、多額

の費用がかかり、設置し維持管理する
事が難しいと思うが、夢に向かって努
力していく。

源氏山公園と温泉神社の車道・歩道の
安全対策について

問 源氏山公園の長岡側急斜面の車道
等、安全対策については。

答 道路パトロールも定期的を実施
し、道路清掃も行っている。なお、急
勾配のコンクリー
ト舗装には、劣化
している部分、ま
た、あやめ御前広
場から登る遊歩道
も劣化しているの
で、適切な維持管
理を図っている。



源氏山公園 (山頂広場)

問 温泉場通りから温泉神社までの歩
道の安全確保及び景観整備については。

答 この歩道は、長40-3号線として
市道認定し、神社の手前に手すりを入
置するなど安全対策をしている。

歩道の隣接地には竹藪の繁茂や空き
家の民家が見受けられるが、民地であ
るため、市が公共事業として景観整備
を実施することは難しい。

VR(バーチャルリアリティ)仮想現実

新型コロナウイルスの
ワクチン接種をスムーズに



田中正男

問 集団接種と個別接種を予定しているが、個別接種はどのようなになるのか。

答 個別接種は個人で接種を希望する方が、一人一人コールセンターや予約システムを利用し、個別接種を行う医療機関を予約することになる。

問 高齢者施設等の入所者には施設への巡回接種が良いと考えるがどうか。

答 巡回接種が可能な医師の把握や、高齢者施設との調整等が必要で、今後のワクチンの配分数や医師の確保、集団接種の進捗状況等を踏まえ検討する。

問 集団接種の場所を菰山福祉・保健センターと長岡総合会館（アクシスカつらぎ）の2会場としているが、大仁地区にも必要と考える。大仁体育館を利用できないか。

答 大仁地区については、伊豆保健医療センターにおいて個別接種を行うこととしている。集団接種場所として、大仁体育館の広さは十分だが、夏季を迎えることを考慮すると、来場者や従

事者の体調管理に課題があり、さらに、ワクチンを適切に管理できるかどうかの問題があり断念した。

一過性で終わる大河ドラマ館に

義時ミュージアムは必要か

問 知名度もなく、来訪者や市民が興味を示してくれるとは考えづらい。市では今まで取り上げても来なかつた義時を高額な展示等を行う必要があるのか。一過性に終わるものとして、費用をかけずに効果を得るように工夫すべきではないか。

答 この地が「主人公の義時公や北条一門、頼朝公のゆかりの地」であることを強く発信するため、また、集客や学びの場の拠点としてミュージアムは必要であると考えている。



北條寺

市民の声を聞き、
公共施設の
再配置計画の見直しを



三好陽子

問 公共施設再配置計画は、30年間で延べ床面積を25%削減する計画である。令和7年度までに文化施設、高齢者福祉施設を各1か所にする計画だが進捗状況は。

答 文化施設は、個別計画策定に向けて利用状況を分析する基礎調査業務を委託中。高齢者福祉施設は、令和3年度からアクションプランを作成する。

問 広瀬公園プールは、令和18〜27年度で長岡温泉プールと機能統合する計画だが、大規模改修が必要になり、今後の方針を決めるアンケートを実施した。今後の具体的な方針は。

答 アンケート結果は、存続を望むが半数以上、子どもの利用率も半数以上あり、すぐ廃止ではなく安全に支障ない範囲で改修し、維持管理していく。

問 公共施設の再配置は、削減ありきではなく、各施設の利用状況を考慮し、長寿命化も視野に見直しを検討すべき。

答 老朽化が進む中、維持・更新する

ための財政負担が多くなっていく。将来にわたって維持していくため、決して削減ありきではない。



広瀬公園プール

新型コロナウイルス感染対策の強化を

問 感染が広がって1年が経過し、感染者数は減少し、ワクチン接種が具体的になったが、感染対策の手は緩めてはならない。ワクチン接種の担当職員を増やし、特別チームを編成して対応すべきではないか。

答 健康づくり課に担当参事を配置し、接種は全庁挙げて取り組む。

問 希望する市民が受けられるPCR等の検査体制をつくる考えは。

答 無症状者や濃厚接種者と判断された人以外の検査には疑問があり、検査体制の構築は考えていない。